



古高だより



自主自立 敬愛和協 明朗端正 勤勉誠実

鹿児島県立古仁屋高等学校

〒894-1508

鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋399番地1

[TEL] 0997-72-0034 [FAX] 0997-72-0057

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/koniya/

古高だよりによせて

古高会長 鼻 清隆

古高だより二月号ですが在校生の皆さん、また校長先生をはじめ諸先生方、改めまして明けましておめでとうございます。いよいよ三学期が始まりました。各学年の締めくくりの学期です。

昨年、十一月の古高会講座は、如何でしたか。千葉大学大学院 倉阪教授が「瀬戸内町の未来の地域課題」と題し、また芝浦工業大学 栗島教授が「バックキャストینگと持続可能な社会」と題しての二千五十年の瀬戸内町について講演され、私も興味深く拝聴しました。あと三十年後、私は百歳を超えておりますが、それまでに官司として何が出来るか、また我が町、瀬戸内町にどれほど貢献できるのか。七十六歳、今後の生き様をしみじみと考えるチャンスを与えてもらいました。

皆さんにしてみれば、青雲の志の真つただ中、想いは胸がはり裂けんばかりかと推察します。

あのアメリカメジャーリーグの大谷翔平選手は高校一年生の時、君たちと丁度同じ年頃に目標達成シートを書いたとの事です。目標達成のためにいろんな角度から自分を見つめなおし、足りない部分を補っていく、まさに努力、鍛錬の結果ですね。

ここで漢詩を一句

少年老い易く学成り難し

一寸の光陰軽んずべからず

未だ覚めず池塘春草の夢

階前の梧葉すでに秋声

大いに遊び大いに学ぶ、悔いのない一日一日を



就職ガイダンス

1/17(火)に、川口真紀子氏をお招きして2年生を対象とした就職ガイダンスを実施しました。生徒は会社がどのような人材を求めているか考えて発表したり、自己PRの書き方などを学んだりしました。また、進路実現への意識や自己表現力の強化、社会で必要とされる素養など多くのアドバイスをいただき、今後の進路活動に向けて前進しました。



進路講演会「未来の種JAPAN」プログラム

1/26(木)に、塚田直一氏(おもろいカンパニー合同会社)ほか2名をお招きして1・2年生を対象に進路講演会を実施しました。対話しながら「SDGs de 地域創生カードゲーム」を行い、SDGsの考え方やそれを活かした地方創生について学びました。このゲームは、行政と市民の15グループに分かれ、各種事業や人材、予算などのカードを用いて12年後を見据えた地域創生を行い、町の発展を目指すものです。ある行政グループは、利益だけを考慮して事業を展開してしまった結果、人口が減ってしまいました。ある市民グループは目標を達成するために、人材集めや行政に資金援助を頼むなど、うまく町を発展させていました。このゲームを通して、市民の視点だけではなく、行政の視点から自分たちの暮らす町の将来を考えるよい機会となりました。



表彰式

第32回大島地区
高等学校文化祭
地区筆壇大会 奨励賞



書道部 牧野すみれ

第3回瀬戸内町子ども文化祭

2/5(日)に開催された瀬戸内町子ども文化祭に、古仁屋高校から「まちづくり研究所」、「書道部」、「手話授業選択者(有志)」などが参加しました。

